

令和2年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 定時制 保護者を対象とするアンケート結果

対象数	回収数	回収率
93	85	91.2%

A よくあてはまる
B ややあてはまる
C あまりあてはまらない
D まったくあてはまらない
E わからない

通 番		項 目	A	B	C	D	E
教育方針・学校経営	1	学校の教育目標である「社会の貢献や地域の発展に寄与できる人材育成を目指す」に共感できる。	46	31	5	0	3
			90.6%		6%		4%
	2	学校は、教育目標である「社会人としての一般教養を身につけさせる」に努めている。	52	27	5	0	1
			92.9%		5.9%		1.2%
	3	お子様(子ども)はよろこんで学校に行っている。	33	43	4	3	2
			89.4%		8.2%		2.4%
	4	単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。	46	33	5	0	1
			92.9%		5.9%		1.2%
家庭との連携	5	学校の教育方針や指導の内容を保護者(地域)に分かりやすく伝えている。	39	40	4	0	2
			92.9%		4.7%		2.4%
	6	学校からの連絡文書等は、保護者(地域)に確実に届けられている。	37	34	13	0	1
			83.5%		15.3%		1%
	7	学校は、保護者(地域)が授業や学校行事等を参観する機会等の有無、又はその実施方法等について、新型コロナウイルス感染対策を最優先にして、適切に計画している。	57	24	2	0	2
			95.3%		2.4%		2.4%
	8	学校は、保護者(地域)の悩みや相談に適切に対応してくれる。	46	31	4	0	4
			90.6%		4.7%		4.7%
	9	学校は、ホームページ等を用いて、保護者(地域)へ様々な情報を速やかに伝えている。	46	32	1	0	6
		91.8%		1.2%		7.1%	
10	学校は、PTA(育友会)や部活動後援会等の関係団体の徴収金について、その予算や決算、経費の執行内容を詳細に公表している。	45	35	1	0	4	
		94.1%		1.2%		4.7%	
11	一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	71	12	0	0	2	
		97.6%		0.0%		2.4%	
12	教職員は各種文書や個人情報等を適切に管理している。	56	24	0	0	5	
		94.1%		0.0%		5.9%	
13	学校から発行される「学校だより」等をとおして、主体的に進路を選択し、決定できる能力の育成を図っている。	35	44	2	0	4	
		92.9%		2.4%		4.7%	
教職員	14	学校を訪問したり、電話したりしたときの教職員の対応(挨拶や話し方)が適切である。	64	19	2	0	0
			97.6%		2.4%		0.0%
	15	教職員は学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校づくりの意気込みが感じられる。	47	32	4	0	2
			92.9%		4.7%		2.4%
	16	教員は授業をとおして、学力が向上するように指導している。	51	29	4	0	1
		94.1%		4.7%		1.2%	
17	学校は、体罰の防止に努めている。	52	23	2	0	8	
		88.2%		2.4%		9.4%	
18	学校の教職員は、働き方改革に努めている。	46	21	3	0	15	
		78.8%		3.5%		17.6%	

通 番		項 目	A	B	C	D	E	
学習指導	19	学校は、できるだけ選択授業や少人数授業又はオンライン授業を行い、生徒の理解を高めようと努力している。	60	20	3	1	1	
			94.1%		4.7%		1.2%	
学習指導	20	授業や家庭学習への指導・支援をとおして一人一人の能力に応じた指導を行っている。	47	32	4	1	1	
			92.9%		5.9%		1.2%	
生徒指導	21	学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせるための指導を行っている。	52	25	4	1	3	
			90.6%		5.9%		3.5%	
	22	学校では教育相談係が個々の生徒に対して適切な指導を行っている。	49	30	3	0	3	
生徒指導	23	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	40	32	2	1	10	
			84.7%		3.5%		11.8%	
進路指導	24	学校は、進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	47	29	6	0	3	
			89.4%		7.1%		3.5%	
進路指導	25	学校は、生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしている。	49	30	3	0	3	
			92.9%		3.5%		3.5%	
健康管理・安全指導	26	学校は生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止等の安全指導を行っている。	46	31	4	0	4	
			90.6%		4.7%		4.7%	
健康管理・安全指導	27	地震や台風等の場合の対応について、生徒や保護者(地域)に対策マニュアルが知らされている。	58	20	1	1	5	
			91.8%		2.4%		5.9%	
学校行事	28	学校は、外部講師の講演や様々な体験活動等の授業以外の学習機会及び学校行事の有無、又はその実施方法等について、生徒の安全を最優先とし、新型コロナウイルス感染症対策を講じて適切に計画している。	56	24	3	0	2	
			94.1%		3.5%		2.4%	
	29	学校では、部活動が適切な管理体制のもとに、適切に行われている。	46	23	2	0	14	
			81.2%		2.4%		16.5%	
30	学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	52	27	3	0	3		
		92.9%		3.5%		3.5%		
31	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	30	32	8	0	15		
		72.9%		9%		17.6%		
学校独自項目	A	32	飛騨高山高校定時制は、この地域になくてはならない重要な学校である。	74	9	1	0	1
				97.6%		1.2%		1.2%
		33	学校は、生徒にとってよりよい人間関係を学ぶ場となっている。	63	21	1	0	0
			98.8%		1.2%		0.0%	
	34	学校はTT(複数教師による指導)などきめ細かい指導に力を入れている。	53	28	2	0	2	
			95.3%		2.4%		2.4%	
	B	35	子どもは学校給食について満足している。	45	17	14	3	6
72.9%				20.0%		7.1%		
36		子どもは定時制で学ぶことに順応している。	56	23	3	0	3	
		92.9%		3.5%		3.5%		
37	この学校に入学させてよかったと思っている。	70	11	2	0	2		
		95.3%		2.4%		2.4%		

令和2年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 定時制 アンケート考察結果

保護者用 (7月実施)

各項目について、A～Eの該当する覧に○印をつけてください。

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

対象数	回収数	回収率
93	85	91.2%

※A Bを肯定的評価、C Dを否定的評価とする。番号は、本年度の質問項目の番号である。

<肯定的評価上位5項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
33	学校は、生徒にとってよりよい人間関係を学ぶ場となっている。	99%	98%
32	飛騨高山高校定時制は、この地域になくてはならない重要な存在である。	98%	98%
11	一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	98%	92%
14	学校を訪問したり、電話したりしたときの教職員の対応（挨拶や話し方）が適切である。	98%	94%
7	学校は、保護者（地域）が授業や学校行事等を参観する機会等の有無、又はその実施方法等について、新型コロナウイルス感染対策を最優先にして、適切に計画している。	95%	92%
34	学校はT T (複数教師による指導) などきめ細かい指導に力を入れている。	95%	94%
37	この学校に入学させてよかったと思っている。	95%	100%
・本年度、90%を超えた項目は、他に、1番、2番、4番、5番、8番、9番、10番、12番、13番、15番、16番、19番、20番、21番、22番、25番、26番、27番、28番、30番、36番があった。			

<否定的評価上位5項目>

番号	項 目	本年度	昨年度
35	子どもは学校給食について満足している。	20%	9%
6	学校からの連絡文書等は、保護者（地域）に確実に届けられている。	15%	9%
3	お子様（子ども）はよろこんで学校に行っている。	8%	16%
2	学校は、教育目標である「社会人としての一般教養を身につけさせる」に努めている。	6%	5%
4	に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。	6%	6%
20	授業や家庭学習への指導・支援をとおして一人一人の能力に応じた指導を行っている。	6%	3%
22	学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせるための指導を行っている。	6%	6%
昨年度と比較して、否定的評価が大きく増えた項目		6番、35番	
昨年度と比較して、否定的評価が大きく減った項目		3番、9番、11番、25番、29番	

<否定的評価上位5項目>には入らなかったが、肯定的評価の比較的低い（80%以下の）項目

番号	項 目	本年度	昨年度
31	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	73%	70%
18	学校の教職員は、働き方改革に努めている。	79%	—